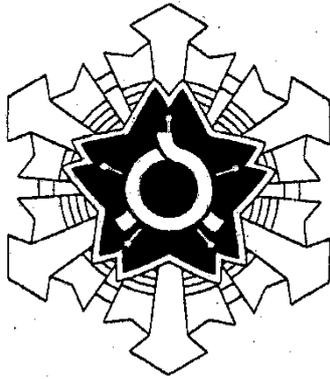


令和6年

# 教育訓練年報



福島県消防学校

# 目次

I	消防学校の概要	1
1	消防学校の沿革	1
2	施設の概要	2
3	課程別教育訓練の経過	3
II	令和5年度 教育訓練の実績	4
1	消防職員入学状況	5
	初任教育入学時年齢及び学歴	5
2	消防団員入学状況	6
3	市町村別消防団員入学状況一覧（過去10年間）	8
4	消防団員校外教育実施状況	9
5	教科目・時間数・教官名	
(1)	消防職員初任教育	10
(2)	消防職員専科教育	11
(3)	消防職員幹部教育	14
(4)	消防職員特別教育	14
(5)	消防団員基礎教育	15
(6)	消防団員幹部教育	15
(7)	消防団員特別教育	15
(8)	一般教育	15
6	使用教科書	16
7	成績優秀者表彰	
(1)	消防職員初任教育	17
(2)	消防職員専科教育救急科	17

# I 消防学校の概要

## 1 消防学校の沿革

昭和23年自治体消防発足後、消防学校設立の必要性が唱えられつつあるとき、昭和27年消防組織法の一部が改正され、県として消防学校の設置が義務づけられ、消防職員及び消防団員に対する知識・技能の習得を行うための教育訓練を行う場として準備を進めるとともに、昭和28年第6回県下消防団長大会において「消防学校建設要望の件」が決議された。

県は、関係市町村及び各種団体の協力を得て、昭和30年8月21日福島市太平寺に消防学校を設立し、同年9月8日より教育訓練を開始した。

その後、庁舎の老朽化と、屋外訓練場の狭隘等から近代消防の教育訓練には適応困難となり、現地に移転することに決定、昭和45年8月着工、昭和46年1月竣工、同年3月移転業務を完了し、同年4月より開校した。

その後、年数の経過に伴い消防学校の老朽化、狭隘化のため、改築整備事業を行うこととなり、隣接する民地を取得し、平成12年11月には第1期工事として管理・教育棟及び宿泊棟の工事に着工し、平成13年11月に竣工、平成14年3月には移転業務を完了し、同年4月より旧施設の約2倍の規模（宿泊定員120名）で一部開校した。

平成15年8月には、第2期工事である体育館・屋内訓練場及び水難救助訓練用プール・潜水槽の工事が完了した。

さらに、平成16年10月より最終となる第3期工事として、消防訓練棟（AFT）、車庫及び屋外訓練場の全面改築に着工、平成17年3月に完了し、消防学校は最新の施設・設備を備えることとなった。

また、国の「消防学校の教育訓練の基準」の全面改正を踏まえ、「福島県消防学校教育訓練規則」を一部改正し、本県消防教育訓練機関として、より高度な教育訓練を実施していくこととなった。

## 2 施設の概要

《所在地》 福島県福島市荒井字仲沢 7 番地

《面積》 敷地 44,635.43 m<sup>2</sup> 建物延床面積 9,487.24 m<sup>2</sup>

《建物》

名称	構造	棟数	延床面積
管理・教育棟	鉄筋コンクリート 2 階建一部地階	1	2,461.30 m <sup>2</sup>
宿泊棟	鉄筋コンクリート 2 階建	1	3,123.20 m <sup>2</sup>
訓練塔 (主塔)	鉄筋コンクリート 8 階建	1	計 896.00 m <sup>2</sup>
訓練塔 (消防訓練棟)	鉄筋コンクリート 3 階建	1	
訓練塔 (補助塔)	鉄筋コンクリート 6 階建	1	162.00 m <sup>2</sup>
屋内訓練場	鉄筋コンクリート 2 階建	1	2,076.62 m <sup>2</sup>
水難救助訓練施設	鉄筋コンクリート平屋建	1	148.60 m <sup>2</sup>
車庫棟	鉄骨平屋建	1	487.52 m <sup>2</sup>
物品収納庫	プレハブ	1	132.00 m <sup>2</sup>

《建物内部》

管理・教育棟	地階	車庫、男子職員シャワー室、女子職員シャワー室、休憩室、和室、便所
	1 階	研究室、講師控室、校長室、職員室、書庫、見学ラウンジ、エントランス、ホールパッサージュ、第 1 教室、第 2 教室、救急実習室、消毒室、資材倉庫、屋内消火栓ポンプ室、消火実習室、自火報建築設備実習室、準備室兼薬品庫、理化学実験室、ホール、会議室、
	2 階	医務室兼休養室、前室、教養室、ラウンジ、視聴覚教室、ビデオ編集室、ステージ、C A I 教室
宿泊棟	1 階	売店、談話室 10 帖間×3 室、食堂 136 名収容、寮直室、舎監室・同和室、講師宿泊室、男子浴室、男子ロッカー室、男子宿泊室 11 室 (44 人)、男子洗濯室、男子屋外物干場、女子浴室、女子ロッカー室、女子洗濯室、中庭 4
	2 階	図書ラウンジ、男子洗濯室、男子宿泊室 16 室 (64 人)、女子宿泊室 3 室、(12 人)、男子屋外物干場
屋内訓練場	1 階	アリーナ、屋内訓練場、スタンバイスペース、登はん梯子、登はん訓練用、壁、クライミングウォール、放送室、ステージ、控室、避難物資倉庫、ボンベ室、大倉庫、梯子訓練施設
	2 階	渡過訓練施設、トレーニングスペース、ギャラリー、ホール
水難救助訓練施設		2.5m プール、潜水プール、男子脱衣室、女子脱衣室、男子シャワー
消防訓練棟	1 階	室、女子シャワー室、監視スペース、見学デッキ、消火訓練室、燃焼実験室、濃煙熱気(迷路)室、E V、E V ホール、便所
	2 階	訓練ホール、E V、E V ホール
	3 階	訓練室 (模擬マンション、模擬事務室)、E V、E V ホール
車庫棟		車庫、宿泊実習室、車両点検ピット、便所、水防訓練用倉庫、ポンプ操法訓練用倉庫、火災防御訓練用倉庫、整備工具室、少量危険物貯蔵所
物品収納庫		テント・消耗品等資器材倉庫

3 課程別教育訓練の経過

(令和6年3月末日)

教育種別		教育訓練の始期	開始以来の累計			
			回数	修了人員		
消防職員	初任教育	S31.10.11	85	4,135		
	専科教育	警防科	S47.8.17	29	816	
		※無線通信課程	S40.12.6	7	170	
		特殊災害科	H15.10.20	10	198	
		予防査察科	H18.11.27	10	225	
		※予防課程	S41.10.31	9	257	
		危険物科	S35.10.19	17	420	
		※査察課程	S50.2.3	5	153	
		火災調査科	※注2 S31.10.3	31	760	
		救急科	※救急科(I課程)	S39.10.4	34	1,546
			※救急II課程	H4.1.16	21	1,060
			救急科	H10.4.17	35	2,154
			救助科	S42.4.17	25	545
		幹部教育	初級幹部科(旧)	S42.10.25	36	908
	初級幹部科(新)		R3.11.29	3	72	
	中級幹部科		S59.10.15	30	708	
	上級幹部科		H17.7.20	6	43	
	特別教育	新任消防長研修	H18.4.17	4	6	
		山岳救助科	H17.10.4	1	16	
		水難救助科	H17.7.4	2	20	
		※特別教育	S31.6.18	15	261	
		はしご車運用科	S61.10.22	18	306	
		ポンプ操法指導員科	H14.9.17	7	176	
		情報処理科	H14.7.24	3	41	
		林野火災対策科	H15.3.18	3	43	
		救急救命士養成補助教育科	H15.3.10	22	495	
		救急救命士卒後研修科	H14.11.18	6	79	
		消防弱者対応科	H15.2.3	4	35	
		救急救命士気管挿管講習	H16.2.16	5	188	
		救急救命士処置拡大講習	静脈路確保等	H28.7.11	12	277
			ビデオ喉頭鏡	H28.7.19	13	289
			指揮隊長科	H25.2.5	9	268
			機関科	H29.4.24	3	86
		通信指令科	R4.10.26	2	38	
		放射線基礎研修	H25.5.21	23	758	
	消防団員	※普通教育	S31.12.17	41	1,058	
		基礎教育(基礎教育I・II修了者) ※注3	H29.6.11	9	282	
		専科教育	警防科	※注2 S31.3.14	103	3,355
			※予防科	S53.3.6	3	72
		幹部教育	機関科	S30.9.8	83	2,042
			初級幹部科	S33.9.2	96	3,864
			※中級幹部科	S30.10.11	109	4,139
			指揮幹部科分団指揮課程	H26.10.11	20	859
指揮幹部科現場指揮課程			H27.12.19	12	327	
特別教育		上級幹部科	S30.11.15	15	327	
		※特別教育	S50.1.28	6	215	
		訓練礼式指導員科	H14.9.11	14	289	
		ポンプ操法指導員科	H14.9.17	14	481	
		ラッパ吹奏科	S54.1.9	30	1,116	
女性消防団員科	H14.6.27	5	43			
一日入校教育(随時)		4	144			
一般教育	自衛消防隊員教育	S36.10.16	77	2,669		
	※防火管理者教育	S41.9.20	5	88		
	女性防火クラブ員教育(随時)	S55.11.11	62	1,356		
	県・市町村消防防災担当者教育	H16.6.16	3	50		
	※市町村防災担当者教育	S36.1.12	14	332		
	少年消防クラブ員教育	H14.8.8	14	670		
	※地域防災リーダー教育		0	0		
	※応急手当教育(随時)		0	0		
	知事の承認を受けて、校長が定める教育		0	0		
	校外教育(消防団員)	S35.4.22	985	152,837		
その他		7	167			
合計		2,276	194,334			

注1: 塗りつぶしの科にあっては、廃止若しくは現在実施していない教育科目。

注2: 平成17年度教育再編に伴い経過見直しを行なったところ実施回数及び人員の変更が生じた。

注3: 基礎教育の回数は、基礎教育I・IIの修了者に交付した回数を計上している。

## Ⅱ 令和5年度 教育訓練実績

下記のとおり、消防職員、消防団員、一般に対する教育訓練を実施した。

### 消防職員の教育

教育種別		期別	教育期間	教育日数	受講人員
初任教育 ※		85	令和5年4月12日 ～ 令和5年9月22日	164	49
専科	特殊災害科	10	令和6年1月31日 ～ 令和6年2月8日	9	23
	予防査察科	10	令和6年1月15日 ～ 令和6年1月26日	12	24
	危険物科	17	令和6年3月4日 ～ 令和6年3月8日	5	25
	救急科	35	令和5年11月1日 ～ 令和5年12月22日	52	41
	救助科	25	令和5年10月3日 ～ 令和5年10月31日	29	26
幹部	初級幹部科	3	令和5年2月14日 ～ 令和5年2月28日	15	24
特別	通信指令科	2	令和5年10月26日 ～ 令和5年10月27日	2	17
	救急救命士養成補助教育科	22	令和5年10月16日 ～ 令和5年10月20日	5	23
合計					252

※新型コロナウイルス感染拡大により、令和5年8月14日から令和5年8月18日まで休校とした。

### 消防団員の教育

教育種別		期別	教育期間	教育日数	受講人員
基礎教育Ⅰ		11	令和5年6月4日	1	60
基礎教育Ⅱ			7市町村、3消防本部（分割受講含む）	1	80
基礎教育Ⅰ・Ⅱ修了者					27
幹部	初級幹部科	96	令和6年1月13日	1	43
	指揮幹部科現場指揮課程	11	令和5年11月11日	1	24
	〃	12	令和6年3月16日	1	22
	指揮幹部科分団指揮課程	19	令和5年11月25日	1	37
	〃	20	令和5年12月16日	1	47
特別	訓練礼式指導員科	14	令和6年3月2日	1	23
	ポンプ操法指導員科	14	令和6年3月9日	1	23
校外教育（石川・会津若松・会津坂下）			令和5年7月～10月	各1	計408
合計					654

※消防団員の受講人員の合計人数については、基礎教育ⅠとⅡ両方を修了した人数を計上している。

### 一般の教育

教育種別		期別	教育期間	教育日数	受講人員
一般	自衛消防隊員教育	77	令和5年9月27日 ～ 令和5年9月28日	1	10
	少年消防クラブ員教育	15	令和5年8月2日		中止

※消防団員の教育は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2日間の教育をすべて1日開催とした。

※一般の教育は、申込人数が10名に満たないことから少年消防クラブ員教育を中止した。

1 消防職員入学状況

教育種別	第85期	専科教育					幹部教育	特別教育		合計
	初任教育	第10期	第10期	第17期	第33期	第25期	第3期	第2期	第22期	
		特殊災害科	予防査察科	危険物科	救急科	救助科	初級幹部科	通信指令科	養成救急救命士科	
消防本部										
福島	7	2	2	2	6	2	2	2	2	27
いわき	10	5	5	5	10	5	2	0	2	44
伊達	2	2	2	2	1	2	3	2	2	18
安達	2	1	2	1	3	2	1	2	2	16
郡山	7	2	2	2	3	3	2	2	2	25
須賀川	3	1	2	1	3	2	2	2	2	18
白河	5	4	2	3	4	3	3	1	1	26
喜多方	2	0	0	2	2	0	1	0	1	8
会津若松	4	2	2	2	3	2	4	2	3	24
南会津	4	0	1	1	3	1	1	0	1	12
相馬	3	2	2	2	3	2	1	2	3	20
双葉	0	2	2	2	0	2	2	2	2	14
合計	49	23	24	25	41	26	24	17	23	252

消防職員初任教育入学時年齢及び学歴

1 年齢

年齢	18歳	19歳	20歳	21歳	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	平均年齢
人数	11	5	11	4	11	3	2	1	1	20.6

2 学歴

学歴	高校	専門学校	短期大学	大学
人数	12	20		17

## 2 消防団員入学状況

市町村名	基礎教育		幹部教育				特別教育		計
	基礎教育 I・II修了	第96期	第11期	第12期	第19期	第20期	第14期	第14期	
		初級幹部科	指揮幹部科 現場指揮程		指揮幹部科 分団指揮課程		訓練礼式 指導員科	ホンフ 操作 指導員科	
1 福島市		6		9	3			2	20
2 会津若松市					1				1
3 郡山市				9					9
4 いわき市					5			6	11
5 白河市					3				3
6 須賀川市									
7 喜多方市		4			3	6	9		22
8 相馬市	11		1				3		15
9 二本松市		11			3			3	17
10 田村市		3	7						10
11 南相馬市	10				1			4	15
12 伊達市						8			8
13 本宮市					3	4		1	8
14 桑折町		2		2	1		1	1	7
15 国見町					1				1
16 川俣町		4	5		1	4	5		19
17 大玉村		5			4			1	10
18 鏡石町									
19 天栄村						6			6
20 南会津町		1				1	1	4	7
21 下郷町					2	3			5
22 檜枝岐村			1						1
23 只見町						4			4
24 北塩原村		2							2
25 西会津町		2			2				4
26 磐梯町			1				2		3
27 猪苗代町									
28 会津坂下町					1				1
29 湯川村									
30 柳津町	6								6
31 会津美里町									
32 三島町									
33 金山町						4			4
34 昭和村			2						2
35 西郷村									
36 泉崎村									
37 中島村									
38 矢吹町							2		2
39 棚倉町					2				2
40 矢祭町									
41 塙町								1	1
42 鮫川村									
43 石川町									
44 玉川村									
45 平田村									
46 浅川町									
47 古殿町			5			5			10
48 三春町									
49 小野町				2					2
50 広野町									
51 檜葉町			2			2			4
52 富岡町									
53 川内村									
54 大熊町									
55 双葉町									
56 浪江町									
57 葛尾村		3			1				4
58 新地町									
59 飯館村									
<b>計</b>	27	43	24	22	37	47	23	23	246

2-2 消防団員基礎教育修了状況（過去5年）

市町村名	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度			計 修了
	修了				I受講	II受講	修了	
1 福島市								
2 会津若松市	3							3
3 郡山市	5	5		3	3			13
4 いわき市					1			
5 白河市								
6 須賀川市					5			
7 喜多方市	9				3			9
8 相馬市	23	10	8	16		10	11	68
9 二本松市					3			
10 田村市								
11 南相馬市	8	5	2	2	3	10	10	27
12 伊達市						27		
13 本宮市					1			
14 桑折町						13		
15 国見町					3	11		
16 川俣町					1			
17 大玉村					1			
18 鏡石町					1			
19 天栄村					4			
20 南会津町								
21 下郷町								
22 檜枝岐村								
23 只見町					2			
24 北塩原村	5							5
25 西会津町	1							1
26 磐梯町								
27 猪苗代町					2			
28 会津坂下町								
29 湯川村								
30 柳津町		8			1	6	6	14
31 会津美里町	6		1					7
32 三島町								
33 金山町								
34 昭和村								
35 西郷村								
36 泉崎村								
37 中島村								
38 矢吹町								
39 棚倉町								
40 矢祭町								
41 塙町	3		13		2			16
42 鮫川村								
43 石川町								
44 玉川村								
45 平田村								
46 浅川町								
47 古殿町								
48 三春町								
49 小野町								
50 広野町								
51 楡葉町								
52 富岡町								
53 川内村								
54 大熊町								
55 双葉町								
56 浪江町	4	4	2					10
57 葛尾村								
58 新地町								
59 飯館村					1	3		
計	67	32	26	21	37	80	27	173

3 市町村別消防団員入学状況一覧（過去10年間）

市町村名											合 計
	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	
1 福島市	24	29	33	44	32	44	44	26	32	20	328
2 会津若松市	5	4	6	6	4	9	1	3	7	1	46
3 郡山市	11	12	16	15	22	5	12	5	3	9	110
4 いわき市	23	21	23	23	24	16	23	21	25	11	210
5 白河市			5	9	6	7	1	7	9	3	47
6 須賀川市	6	6	5	6	5	6	7	6	7		54
7 喜多方市	27	13	24	14	24	14			13	22	151
8 相馬市	1		3	2	17	25	14	3	18	15	98
9 二本松市	23	22	31	19	20	15	29		26	17	202
10 田村市	24	18	22	23	22	16	17	8	15	10	175
11 南相馬市	7	6	10	11	16	13	12	14	6	15	110
12 伊達市	14	28	10	14	24	7	6	6	4	8	121
13 本宮市	12	10	16	14	17	10	13	6	9	8	115
14 桑折町	6	6	6	7	6	5	5	5	6	7	59
15 国見町	2	3	2	3	1	3	3			1	18
16 川俣町	10	12	11	10	8	10	7		3	19	90
17 大玉村	11	11	12	19	11	10			27	10	111
18 鏡石町											
19 天栄村										6	6
20 南会津町	6				11	5	5	1	6	7	41
21 下郷町	1		3	3	2		1			5	15
22 檜枝岐村		3	2	2		4				1	12
23 只見町			2	4	1	4				4	15
24 北塩原村	2	3	7	5	4	7		1	1	2	32
25 西会津町	4	6	6	5	15	6	4	3	3	4	56
26 磐梯町	2	4	3	6	3	3	5	2	2	3	33
27 猪苗代町	4	5	5	3	3	1					21
28 会津坂下町	6	8	6	12	6	2	6	5	4	1	56
29 湯川村						2					2
30 柳津町	2	3		1	8	4	12	10	4	6	50
31 会津美里町		1		7	3	10			2		23
32 三島町	1	2					1	1	3		8
33 金山町		2		1	2			1		4	10
34 昭和村	2	1					1	2		2	8
35 西郷村		2	2	7	5						16
36 泉崎村											
37 中島村											
38 矢吹町	3	2	3	2				1	1	2	14
39 棚倉町	8	2	6		2	6	6		8	2	40
40 矢祭町	6	6	8	12	15	7	9	8	4		75
41 塙町	2	9	5	15	9	6	8	10	2	1	67
42 鮫川村	5	7	4	5	3	5	1	6	6		42
43 石川町											
44 玉川村											
45 平田村	6	4	4	3	6	4	4	3	3		37
46 浅川町				3							3
47 古殿町	1	2							2	10	15
48 三春町	4	3	4	4	3	7		4	2		31
49 小野町	2	4	4	4	2				2	2	20
50 広野町				2		2		2			6
51 檜葉町		2	2					4		4	12
52 富岡町	2	4	2	2	5	5	7	7			34
53 川内村				1							1
54 大熊町				1							1
55 双葉町								1			1
56 浪江町			1	3	12	4	4	8			32
57 葛尾村	1					2	2		3	4	12
58 新地町	5				1		1				7
59 飯館村			2								2
計	281	286	316	352	380	311	271	190	268	246	2,901

4 消防団員校外教育実施状況

支部名	実施月日	課程	実施場所	講師	受講人数
伊達					
二本松					
石川	7月9日	幹部教育	古殿町総合体育館	鈴木副校長兼教務課長 吉田教務主任	139名
会津若松	10月22日	幹部教育	会津総合運動公園	越尾専門教務主任 小林副教務主任	192名
会津坂下	10月1日	幹部教育	湯川村公民館 他	鈴木副校長兼教務課長 小林副教務主任	77名
いわき	中止				
合計					408名

受講対象者 幹部の消防団員

カリキュラム	①現場指揮（座学）	1時間	（学校教官担当）
	②訓練礼式（各個訓練・小隊訓練・通常点検の指）	4時間	（学校教官担当）

5 教科目・時間数・教官名

(1) 消防職員初任教育  
第85期初任教育

教科目		時間数	教官・講師	
基礎教育	倫理	2	校長	須田 真一
	〃	1	相馬地方広域消防本部	五賀 和広
	〃	1	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	加勢 信二
	〃	1	副校長兼教務課長	鈴木 一弘
	法学基礎・消防法	20	非常勤講師	八木 卓造
	〃		〃	杉田 勝典
	消防制度	5	〃	〃
	〃	4	非常勤講師	八木 卓造
	サービスと勤務	20	〃	〃
〃	8	〃	杉田 勝典	
理化学	10	副教務主任	矢吹 将誠	
小計	72			
実務教育	予防広報	20	非常勤講師	杉田 勝典
	危険物	8	副教務主任	渡部 正幸
	消防用設備	12	非常勤講師	杉田 勝典
	査察	27	副教務主任	渡部 正幸
実務教育	建築	10	副教務主任	小林 真也
	安全管理	16	教務主任	菊田 雄一郎
	特殊災害と保安	10	専門教務主任	箕野 哲也
	火災防ぎよ ※1	28	専門教務主任	小原 久典
	火災調査	15	非常勤講師	杉田 勝典
	防災	17	専門教務主任	箕野 哲也
	〃	2	福島地方気象台	小田島 孝一
	〃	2	〃	鳴海 敏徳
	〃	2	〃	金谷 均
	救急 ※2	43	専門教務主任・教務主任	佐藤 圭・吉田 貴紀
	消防機械・ポンプ	10	副教務主任	矢吹 将誠
小計	222			
実科教育	訓練礼式	50	専門教務主任	越尾 吉美 他
	消防活動訓練	82	副教務主任	矢吹 将誠 他
	機器取扱訓練	55	〃	〃
	救助訓練 ※3	45	伊達地方消防組合消防本部	金野 文紀 他
	〃		安達地方広域行政組合消防本部	金澤 敦夫 他
	消防活動応用訓練	69	副教務主任	矢吹 将誠 他
	〃	16	伊達地方消防組合消防本部	金野 文紀 他
	〃		安達地方広域行政組合消防本部	金澤 敦夫 他
	体育	35	副教務主任	小林 真也 他
	体育（消防体育）	7	(株) タフジャパン	鎌田 修広
体育（走力養成）	5	教務主任	吉田 貴紀 他	
体育（体力調査）	8	〃	〃	
小計	368			
その他	本部研修 ※4	0	休校に伴い中止。	
	放射線基礎研修	7	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	徳田 哲也 他
	特殊無線技士養成講習	7	(公財) 日本無線協会東北支部	佐々木 高・影山 敏美
	三県体育大会	8	宮城県消防学校	
	防災航空隊視察	7	福島県消防防災航空隊	
	救助大会見学	4	副教務主任・教務主任	渡部 正幸・吉田 貴紀
	山岳訓練	7	教務主任	吉田 貴紀 他
	ファイヤーアスロン	7	教務主任	菊田 雄一郎 他
	入学式・卒業式	5	学校教官	
	環境整備（会場設営等）	9	〃	
	オリエンテーション	5	〃	
	卒業査閲	3	学校教官	
	日課等	33	伊達地方消防組合消防本部	
	講話（ストレス）	1	安達地方広域行政組合消防本部	
	講話（セクシャルハラスメント）	1	学校教官	
講話（セクシャルハラスメント）	1	ふくしま心のケアセンター	松島 輝明・横山 朱里	
〃		〃	佐藤 彩	
講話（セクシャルハラスメント）	1	福島県男女共生センター	岡部 貴敏・津田 理恵	
小計	104			
合計	766			

新型コロナウイルス感染拡大により、令和5年8月14日から令和5年8月18日まで休校とした。  
休校に伴い34時間（休校中の当初予定時間数）を予定総時間数である800時間より差し引いた値となっている。

※1 当初予定は30時間、結果28時間（-2時間）

※2 当初予定は50時間、結果43時間（-43時間）

※3 当初予定は、救助訓練45時間（1組のみ-4時間）、消防活動訓練69時間（2組のみ-4時間）

※4 当初予定は21時間、結果0時間（-21時間）

(2) 消防職員専科教育  
ア 第10期特殊災害科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	0	非常勤講師	杉田 勝典
特殊災害の概論	2	消防大学校	庄司 海
危険性物質等に係わる基礎知識及	1	消防保安課	中野 貴道
〃	1	〃	吉成 昭子
〃	3	副教務主任	渡部 正幸
〃	2	専門教務主任	小原 久典
〃	2	(一財)東北電気保安協会	栗田 和晃
〃	4	福島市消防本部	井上 学 他
〃	2	専門教務主任	小原 久典
特殊災害に対する活動要領	4	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	鈴木 直人 他
〃	2	消防大学校	庄司 海
〃	1	専門教務主任	小原 久典
〃	7	福島市消防本部	大関 淳寛 他
〃	2	安達地方広域行政組合消防本部	鈴木 麻記子
特殊災害における安全管理	5	教務主任	菊田 雄一郎
図上訓練	7	専門教務主任・教務主任	小原 久典・菊田 雄一郎
効果測定・事例研究	2	〃	〃
行事その他	1	学校教官	
合計	48		

イ 第10期予防査察科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	1	非常勤講師	杉田 勝典
予防査察行政の現状と課題	1	〃	〃
消防同意	6	建築指導課	滑川 雅樹
査察	18	副教務主任	小林 真也・渡部 正幸
〃	1	消防保安課	石井 晴一
〃	1	〃	〃
〃	4	日本ドライケミカル(株)福島製造部	視察
危険物規制	1	消防保安課	吉成 昭子
〃	3	副教務主任	渡部 正幸
〃	3	危険物保安技術協会	芳賀沼 剛
違反処理	3	仙南地域広域行政事務組合消防本部	武田 充弘
〃	4	福島地方検察庁	吉野 智香
〃	3	小野寺友宏法律事務所	小野寺 友宏
査察実習	4	郡山地方広域消防組合消防本部	津田 尚平
〃	2	副教務主任	小林 真也・渡部 正幸
〃	6	会津若松広域市町村圏整備組合消防本部	千葉 健太郎
事例研究	6	副教務主任	小林 真也・渡部 正幸
効果測定・行事・その他	3	学校教官	
合計	70		

ウ 第17期危険物科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	1	非常勤講師	杉田 勝典
危険物行政の現状と課題	2	副教務主任	渡部 正幸
危険物化学	2	副教務主任	小林 真也
〃	3	副教務主任	渡部 正幸・小林 真也
危険物規制	10	副教務主任	渡部 正幸
〃	4	非常勤講師	杉田 勝典
〃	4	消防大学校	内田 裕子
〃	3	危険物保安技術協会	芳賀沼 剛
事例研究	4	副教務主任	渡部 正幸・小林 真也
効果測定・行事その他	2	学校教官	
合計	35		

エ 第35期救急科

教科目		時間数	教官・講師	
救急業務及び救急医学の基礎	救急医学概論	2	専門教務主任	佐藤 圭
	救急業務の沿革・救急関係法規	2	専門教務主任	佐藤 圭
	救急活動の実際	2	教務主任	吉田 貴紀
	人体の構造・皮膚感覚系	4	教務主任	吉田 貴紀
	骨格系	2	教務主任	吉田 貴紀
	筋系	2	教務主任	吉田 貴紀
	神経系	4	専門教務主任	佐藤 圭
	循環器系	4	専門教務主任	佐藤 圭
	体液と血液	3	教務主任	吉田 貴紀
	呼吸器系	4	教務主任	吉田 貴紀
	泌尿器生殖器系	3	専門教務主任	佐藤 圭
	消化器系	4	教務主任	吉田 貴紀
	内分泌系	3	専門教務主任	佐藤 圭
	社会保障及び社会福祉関係法規	2	非常勤講師	八木 卓造
	プレテスト	1	教務主任	吉田 貴紀
効果測定	4	教務主任	吉田 貴紀	
事例研究	4	教務主任	吉田 貴紀	
応急処置の総論	総論・バイタルサインの把握	3	福島市消防本部	坂田 祐一郎
	呼吸音・心音の聴診方法と実際	2	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	篠田 聖基
	コロトコフ音と血圧測定	2	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	篠田 聖基
	心臓の動きと心電図波形、心電図測定	3	安達地方広域行政組合消防本部	菅野 修平
	基本的救急活動	1	福島市消防本部	坂田 祐一郎
	環境・傷病者観察とバイタルサイン	13	安達地方広域行政組合消防本部	渡辺 裕平
	全身・局所の観察		福島市消防本部	坂田 祐一郎
	創傷処置：包帯法、被覆法	4	いわき市消防本部	渡辺 裕平
	圧迫止血法、包帯法・三角巾等		双葉地方広域市町村圏組合消防本部	藤山 顕光
	気道確保と酸素吸入	3	いわき市消防本部	新妻 健治
	気道異物の除去	4	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	藤山 顕光
	一次救命処置	4	新妻 健治	坂田 祐一郎
	救出		福島市消防本部	渡辺 裕平
	体位管理：回復体位、ショック体位等	2	安達地方広域行政組合消防本部	佐藤 圭・吉田 貴紀
	車内管理：車内活動全般	2	いわき市消防本部	藤山 顕光
CPRシミュレーション	9	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	新妻 健治	
多数傷病者の対応	3	いわき市消防本部	藤山 顕光	
多数傷病者と災害医療	7	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	新妻 健治	
搬送用資器材	3	福島市消防本部	坂田 祐一郎	
修了試験	2	安達地方広域行政組合消防本部	渡辺 裕平	
病態別応急処置	ショック・循環不全	7	東京医科歯科大学	佐藤 ルブナ
	頭部の外傷	4	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	本多 潤
	熱傷・電撃傷	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	上野 智史
	意識障害	3	福島県立医科大学 脳神経外科学講座	松浦 雄二
	中毒	3	南会津病院	佐竹 秀一
	出血	2	福島県立医科大学 救急医療学講座	小野寺 誠
	(感染防御)	3	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	吉田 淳史
	一般外傷	3	専門教務主任	佐藤 圭
	溺水(環境障害)	3	教務主任	吉田 貴紀
	異物：気道・食道	3	須賀川地方広域消防組合消防本部	佐久間 淳也
	内因性疾患	7	いわき市消防本部	藤山 顕光
	外因性疾患		南会津地方広域市町村圏組合消防本部	大山 直樹
	外傷病院前救護	7	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	吉田 淳史
	シミュレーション訓練の基礎	3	南会津地方広域市町村圏組合消防本部	大山 直樹
	シミュレーション訓練の実際	4	会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	吉田 淳史
		会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	大山 直樹	
		会津若松地方広域市町村圏整備組合消防本部	吉田 淳史	

特殊病態別応急処置	小児・新生児	3	福島県立医科大学 小児科学講座	郷 勇人
	産婦人科・周産期	4	福島県立医科大学 産科婦人科学講座	安田 俊
		3	いわき市消防本部	藤山 顕光
	精神障害	3	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	新妻 健治
		2	福島県立医科大学 神経精神医学講座	東城 愛美
	高齢者	2	専門教務主任	佐藤 圭
	体幹の外傷	3	福島県立医科大学 救急医療学講座	反町 光太郎
四肢の外傷	3	福島県立医科大学 整形外科学講座	渡邊 孝祐	
多発外傷	4	福島県立医科大学 救急医療学講座	鈴木 剛	
実習及び行事	病院実習	12	県内各医療機関	大知里 哲平 庄司 荘太 藤山 顕光 新妻 健治
	シミュレーション実習	14	須賀川地方広域消防組合消防本部 白河地方広域市町村圏消防本部	
	各種救急資器材取扱	6	いわき市消防本部 双葉地方広域市町村圏組合消防本部	
	日課及び資器材整備	2	学校教官	
	入学式及び修了式	2	学校教官	
合計	250			

オ 第25期救助科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	1	副校長兼教務課長	鈴木 一弘
安全管理	3	専門教務主任	篠野 哲也
〃	8	専門教務主任	越尾 吉美
〃	1	教務主任	菊田 雄一郎
〃	4	(株) タフ・ジャパン	鎌田 修広
〃	2	専門教務主任	小原 久典
〃	3	越谷市消防局	八幡 勝
災害救助対策	1	教務主任	菊田 雄一郎
〃	4	テイセン (株)	川田 浩伯 他
〃	3	福島県LPガス協会	岩木 隆英 他
〃	7	越谷市消防局	八幡 勝
〃	4	東日本旅客鉄道 (株) 郡山総合車両センター	JR東日本郡山総合車両センター
〃	2	喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	小椋 智洋
〃	2	相馬地方広域消防本部	佐藤 栄晃
救急	5	専門教務主任・教務主任	佐藤 圭・吉田 貴紀 他
救助器具取扱訓練	5	専門教務主任	篠野 哲也 他
〃	4	福島市消防本部	井上 学 他
〃	7	越谷市消防局	八幡 勝
〃	3	福島市消防本部	井上 学 他
〃	2	専門教務主任	小原 久典
救助訓練	15	専門教務主任	篠野 哲也 他
〃	3	福島県消防防災航空隊	鈴木 俊作 他
〃	2	福島市消防本部	井上 学 他
〃	7	郡山地方広域消防組合消防本部	柳沼 清貴 他
〃	3	(株) コマツ	小森 博親 他
〃	3	専門教務主任	小原 久典 他
総合訓練	16	専門教務主任	篠野 哲也 他
〃	4	越谷市消防局	八幡 勝
〃	7	いわき市消防本部	芳賀 将志 他
〃	3	東日本旅客鉄道 (株) 郡山総合車両センター	JR東日本郡山総合車両センター
健康管理	3	(株) タフ・ジャパン	鎌田 修広
効果測定	5	専門教務主任	小原 久典・篠野 哲也
行事・その他	1	学校教官	
合計	140		

(3) 消防職員幹部教育  
第3期初級幹部科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	1	非常勤講師	杉田 勝典
訓練礼式	2	専門教務主任	越尾 吉美
消防時事	3	須賀川地方広域消防組合消防本部	加藤 憲一
〃	3	双葉地方広域市町村圏組合消防本部	藤田 大治
〃	3	副教務主任	渡部 正幸
消防財政	3	非常勤講師	八木 卓造
人事業務管理	9	〃	〃
〃	3	専門教務主任	越尾 吉美
安全管理	5	専門教務主任	小原 久典
〃	3	教務主任	菊田 雄一郎
〃	2	非常勤講師	杉田 勝典
現場指揮	18	専門教務主任・副教務主任	小原 久典・矢吹 将誠他
事例研究	14	専門教務主任・副教務主任	小原 久典・矢吹 将誠他
行事・その他	1	学校教官	
合計	70		

(4) 消防職員特別教育  
ア 第2期通信指令科

教科目	時間数	教官・講師	
管制実務教育	4	福島市消防本部	佐藤 信頼
医学的基礎	4	郡山地方広域消防組合消防本部	石井 潤一
実習	4	福島市消防本部	佐藤 信頼
〃	4	郡山地方広域消防組合消防本部	石井 潤一
行事・その他	2	学校教官	
合計	14		

イ 第2期救急救命士養成補助教育科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	2	相馬地方広域消防本部	今野 辰彦
解剖生理	3	郡山地方広域消防組合消防本部	菅野 敦
〃	4	喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	芥川 陽平
〃	2	伊達地方消防組合消防本部	幕田 友剛
〃 (効果測定)	1	専門教務主任・教務主任	佐藤 圭・吉田 貴紀
シミュレーション	19	伊達地方消防組合消防本部	幕田 友剛
〃	19	郡山地方広域消防組合消防本部	菅野 敦
〃	19	喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	芥川 陽平
〃	19	相馬地方広域消防本部	今野 辰彦
行事・その他	3	学校教官	
合計	34		

(5) 消防団員基礎教育  
ア 第11期基礎教育I

教科目	時間数	教官・講師	
組織制度	2	副校長兼教務課長	鈴木 一弘
火災防ぎょ	2	副教務主任	矢吹 将誠
安全管理	2	専門教務主任	小原 久典
行事・その他	1	学校教官	
合計	7		

イ 基礎教育II

教科目	時間数	教官・講師	
訓練礼式	2	各消防本部	各担当者
ポンプ操法	2	〃	〃
救急救助	2	〃	〃
行事・その他	1	〃	〃
合計	7		

(6) 消防団員幹部教育  
ア 第96期初級幹部科

教科目	時間数	教官・講師	
安全管理	2	専門教務主任	小原 久典
現場指揮	3	〃	〃
防災	2	副教務主任	矢吹 将誠
防災指導要領	2	〃	〃
合計	9		

イ 第11期指揮幹部科現場指揮課程

教科目	時間数	教官・講師	
講話	2	専門教務主任	小原 久典
〃	2	教務主任	菊田 雄一郎
災害対応図上訓練	3	専門教務主任	小原 久典
火災防ぎょ訓練	2	〃	〃
合計	9		

ウ 第12期指揮幹部科現場指揮課程

教科目	時間数	教官・講師	
講話	2	専門教務主任	篠野 哲也
〃	2	教務主任	菊田 雄一郎
災害対応図上訓練	3	〃	〃
火災防ぎょ訓練	2	〃	〃
合計	9		

エ 第19期指揮幹部科分団指揮課程

教科目	時間数	教官・講師	
講話・組織制度	1	非常勤講師	杉田 勝典
現場指揮	1	〃	〃
安全管理	2	専門教務主任	小原 久典
災害対応図上訓練	3	〃	〃
事例研究	2	〃	篠野 哲也
合計	9		

オ 第20期指揮幹部科分団指揮課程

教科目	時間数	教官・講師	
講話・組織制度	1	非常勤講師	杉田 勝典
現場指揮	1	〃	〃
安全管理	2	専門教務主任	篠野 哲也
災害対応図上訓練	3	教務主任	菊田 雄一郎
事例研究	2	専門教務主任	篠野 哲也
合計	9		

(7) 消防団員特別教育

ア 第14期ポンプ操法指導員科

教科目	時間数	教官・講師	
講話	1	副校長兼教務課長	鈴木 一弘
ポンプ操法実施要領	3	〃	〃
ポンプ操法審査要領	4	〃	〃
操法大会運営要領	1	〃	〃
合計	9		

イ 第14期訓練礼式指導員科

教科目	時間数	教官・講師	
訓練礼式	3	専門教務主任	越尾 吉美 他
部隊訓練	6	〃	〃
合計	9		

(8) 一般教育

第77期自衛消防隊員教育

教科目	時間数	教官・講師	
講話	1	非常勤講師	杉田 勝典
救出救助	2	教務主任	吉田 貴紀 他
応急救護	2	専門教務主任・教務主任	佐藤 圭・吉田 貴紀
自衛消防隊員の消防活動	1	教務主任	吉田 貴紀 他
防火管理	2	副教務主任	小林 真也
消防用設備	1	副教務主任・非常勤講師	小林 真也・杉田 勝典 他
意見交換	1	教務主任・副教務主任	吉田 貴紀・小林 真也
行事その他	2	学校教官	
合計	12		

6 使用教科書

科別	図 書 名	発行所名	
消防職員	危険物	(一財) 全国消防協会	
	消防理化学・実験	〃	
	消防ポンプ	〃	
	消防機械器具概論	〃	
	消防倫理・サービスと勤務	〃	
	火災調査	〃	
	消防組織制度	〃	
	火災防ぎよ	〃	
	消防査察・消防用設備	〃	
	防火防災管理・消防広報	〃	
	建築	〃	
	法学基礎・消防法	〃	
	防災	〃	
	救助	〃	
	救急	〃	
	安全管理	〃	
	特殊災害	〃	
	危険物取扱者受験教科書	向学院	
	危険物取扱者試験問題集	(一財) 全国危険物安全協会	
	応急手当指導者標準テキスト	東京法令出版 (株)	
	応急手当講習テキスト	〃	
	消防基本六法	〃	
	目でみてわかる消防ポンプ操法	〃	
	消防訓練礼式の解説	福島県消防学校校友会	
	消防操法要領の解説	〃	
	消防筋肉	イカロス出版	
	特殊災害	(一財) 全国消防協会	
	特殊災害科	CBRNEテロ災害 消防活動の基礎知識	イカロス出版
		消防のための除染の教科書	イカロス出版
	予防査察科	新プロゼミ行政法	実務教育出版
		見てわかる！ささつの本	東京法令出版 (株)
		査察お悩み相談室	〃
	危険物科	危険物施設基準の早わかり (1)	東京法令出版 (株)
	危険物施設基準の早わかり (2)	〃	
	危険物施設基準の早わかり (3)	〃	
救急科	救急隊員標準テキスト	へるす出版	
	J P T E Cガイドブック	〃	
	P C E Cコースガイドブック2016	〃	
	ぜんぶわかる人体解剖図	成美堂出版	
	見る！わかる！救急手技の基本とポイント	東京法令出版 (株)	
救助科	大規模災害における 緊急消防援助隊ハンドブック	東京法令出版 (株)	
	消防メンタル	イカロス出版	
	消防活動安全理論	〃	
初級幹部科	安全管理	東京法令出版 (株)	
	中小隊長の活動要領	東京法令出版 (株)	
通信指令科	その他の資料		
救命士養成補助教育科	その他の資料		
基礎教育 I	その他の資料		
消防団員	初級幹部科	消防団幹部実務必携	日本消防協会
		消防訓練礼式の解説	消防学校校友会
	指揮幹部科現場指揮課程	消防団幹部実務必携	日本消防協会
	指揮幹部科分団指揮課程	消防団幹部実務必携	日本消防協会
	訓練礼式指導員科	詳解消防訓練礼式	消防学校校友会
		消防操法要領の解説	消防学校校友会
	ポンプ操法指導員科	消防訓練礼式の解説	〃
		目で見てわかる消防ポンプ操法	東京法令出版 (株)
一般	自衛消防隊員教育	高齢者福祉施設の夜間火災時の防火・訓練マニュアル	日本防火技術者協会
		応急手当講習テキスト	東京法令出版 (株)

7 成績優秀者表彰

(1) 消防職員初任教育

第85期 令和5年9月21日表彰

賞名	受賞者		
	氏名	所属	年齢
福島県知事賞	佐藤 竜	郡山地方広域消防組合消防本部	22
福島県消防学校長賞	渡邊 啓悟	福島市消防本部	20
福島県消防協会会長賞	菅家 真心	南会津地方広域市町村圏組合消防本部	19
福島県消防長会長賞	三菅 瑞生	福島市消防本部	19
福島県消防学校校友会会長賞	河野 卓巳	福島市消防本部	22
福島県消防学校教官連絡協議会長賞	齋藤 翔太	安達地方広域行政組合消防本部	22
福島県消防学校長努力賞	熊谷 高希	いわき市消防本部	22
	中野 公平	いわき市消防本部	22

(2) 消防職員専科教育救急科

第35期 令和5年12月22日表彰

賞名	受賞者		
	氏名	所属	年齢
学科試験成績優秀者	牛来 昌吾	いわき市消防本部	25
	天蔵 政斗	いわき市消防本部	27
実技訓練成績優秀者	菅野 淳斗	福島市消防本部	25
	田中 裕人	いわき市消防本部	29
	佐藤 優人	安達地方広域行政組合消防本部	22
	柳沼 龍輝	郡山地方広域消防組合消防本部	21
	宍戸 優介	白河地方広域市町村圏消防本部	23
	星 駿	喜多方地方広域市町村圏組合消防本部	19

# 案内図



## Fukushima Fire Fighters School 福島県消防学校

〒 960-2156  
 福島県福島市荒井字仲沢 7 番地  
 電話 024-593-1251 (総務課)  
 593-1252 (教務課)  
 FAX 024-593-2990

E-mail syoubougakkou@pref.fukushima.lg.jp  
 又は、 fukushima\_pref\_fire@yahoo.co.jp

## ～ 交通案内 ～

- 車利用の場合  
 A地点からB地点 10k m 約 15分
- J R を利用する場合  
 J R 福島駅下車 バス又はタクシー (25分)
- バスを利用する場合  
 福島交通  
 ・土湯温泉行き (東口駅前 7 番ホーム)  
 峠の原 (駅から約 30分) 下車徒歩 10分